

平成29年度 事業報告



大山崎町に住む誰もが地域において、自分らしく安心して生活ができる、普段の暮らしで幸せを実感できるよう、住民一人ひとりはもとより、地域に関わりのある様々な人、団体・機関等とともに地域福祉の推進を努めました。

おもな地域福祉事業

ボランティアセンターの運営

登録数: 21団体 個人: 9名 合計338名



福祉サービス利用援助事業

新規利用者5名 延べ利用者数91名

福祉学習

中学校 車いす体験、アイマスク体験

小学校 要約筆記体験、視覚障害者体験談等

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

一般募金配分先 4団体

歳末たすけあい募金配分先 12団体

母子・父子福祉活動

レクリエーション、クリスマス会等の活動支援



地域包括支援センターの運営

高齢者を介護・福祉・医療など多分野から包括的に支援

介護サービス事業

デイサービス(通所介護)事業

要支援・要介護状態の方が、地域で自立した生活が営めるよう自宅まで送迎を行い、入浴、排泄、食事介助や日常生活上必要な支援



ホームヘルプ(訪問介護)事業

要支援・要介護の方が、地域で自立した生活が営めるよう自宅に伺い、日常生活上必要な支援

居宅介護支援事業

居宅サービスまたは施設サービスを適切に利用できるようケアプラン等を作成



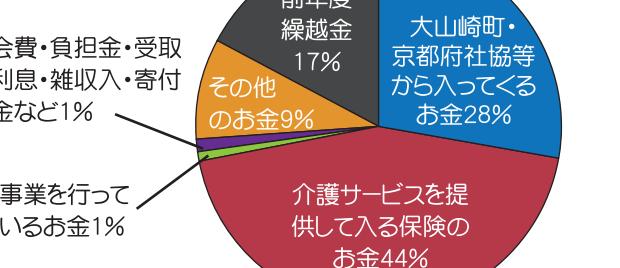
障害者相談支援事業

身体介護その他の生活全般にわたる支援



平成29年度 決算報告

収入総額 263,516千円



支出総額 263,516千円

善意のご寄付

◆グランドゴルフ山城北レディス大会 ホールインワン基金	2,200円
◆京都府立第五中学校 乙訓会	4,274円
◆夏祭り・盆踊り大会実行委員会	3,000円

◆グランドゴルフ山城北レディス大会
ホールインワン基金
◆京都府立第五中学校 乙訓会
◆夏祭り・盆踊り大会実行委員会

ありがとうございます
皆様からお寄せいただいた善意のご寄附は、地域福祉推進のために大切に活用させていただきます

赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ」
募金期間: 10月1日▶12月31日
受付: 大山崎町社会福祉協議会



赤い羽根共同募金のご協力を
宜しくお願ひします

厚生労働大臣の公示により、10月1日～12月31日の期間に赤い羽根共同募金が行われます。集まった募金は、「大山崎町にお住まいの援助や支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるような活動に使われます。皆さまの温かい助け合い精神により、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。」

この広報誌は社協会費の一部で運営しております。



社協会費による 地域社会貢献



年内開催予定! 乞うご期待!

地域の大人たちが、子どもを真ん中にした居場所を作る取り組みです。温かなかなごはんを囲み、地域みんなで子どもを育んでいく場として広がっています。少しづつお互いの関係ができることで、世代や役割を超えて混ざり合い、お互いに気にかけ合う関係ができる、地域づくりにもつながります。活動も名称も多様ですが、「子どもを真ん中に」という思いを大切に、創意工夫しながら取り組んでいます。

子ども食堂
ってどんな
食堂?



社協会費にご協力頂き、
ありがとうございます!

平成30年7月より強化月間で活動しました
社協会費(8月31日時点)
2,149,000円
となりました

大山崎町社会福祉協議会の最新情報が手に入る!
LINEの登録はこちらから!



LINE